



繋がる日本プロジェクト



地方が拓く新しい未来の可能性

RE:GION QUEST

世代を超えて、地域を繋ぐ。地域の共創が日本の持続可能性を実現する。

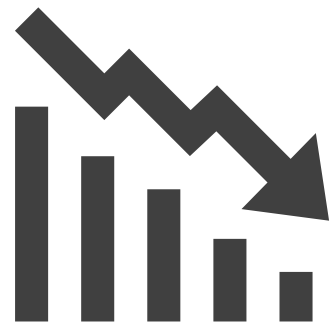


TSUNAGARU NIPPON PROJECT

地域社会の現状

日本は加速度的な人口減少社会に突入しており、
特に、地域社会において多岐にわたる深刻な影響をもたらしています。

経済活動の縮小



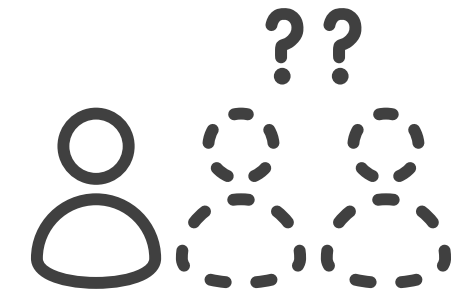
労働力不足、消費の低迷、商店街の衰退、
税収の減少による公共サービス維持困難

地域社会の維持困難



コミュニティの衰退、伝統行事の担い手
不足、公共サービス低下、空き家増加

若者の流出と高齢化の進行

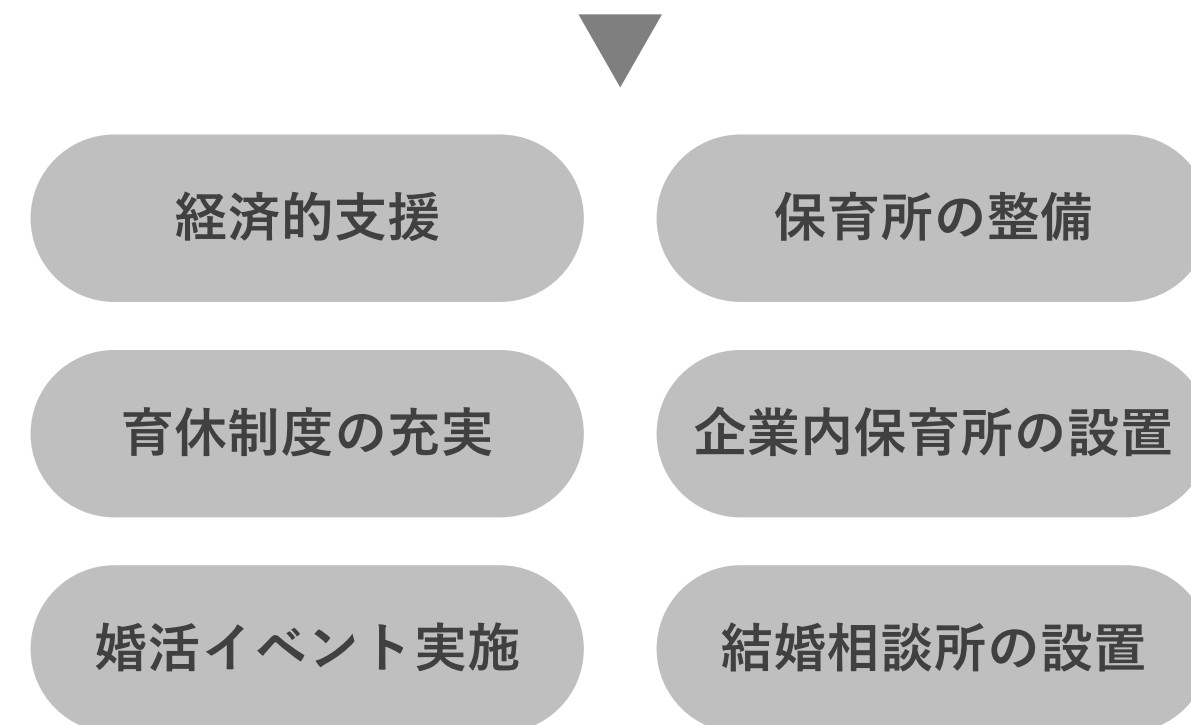


若者流出による地域活力低下、医療介護
需要増大に伴う、地域経済の負担

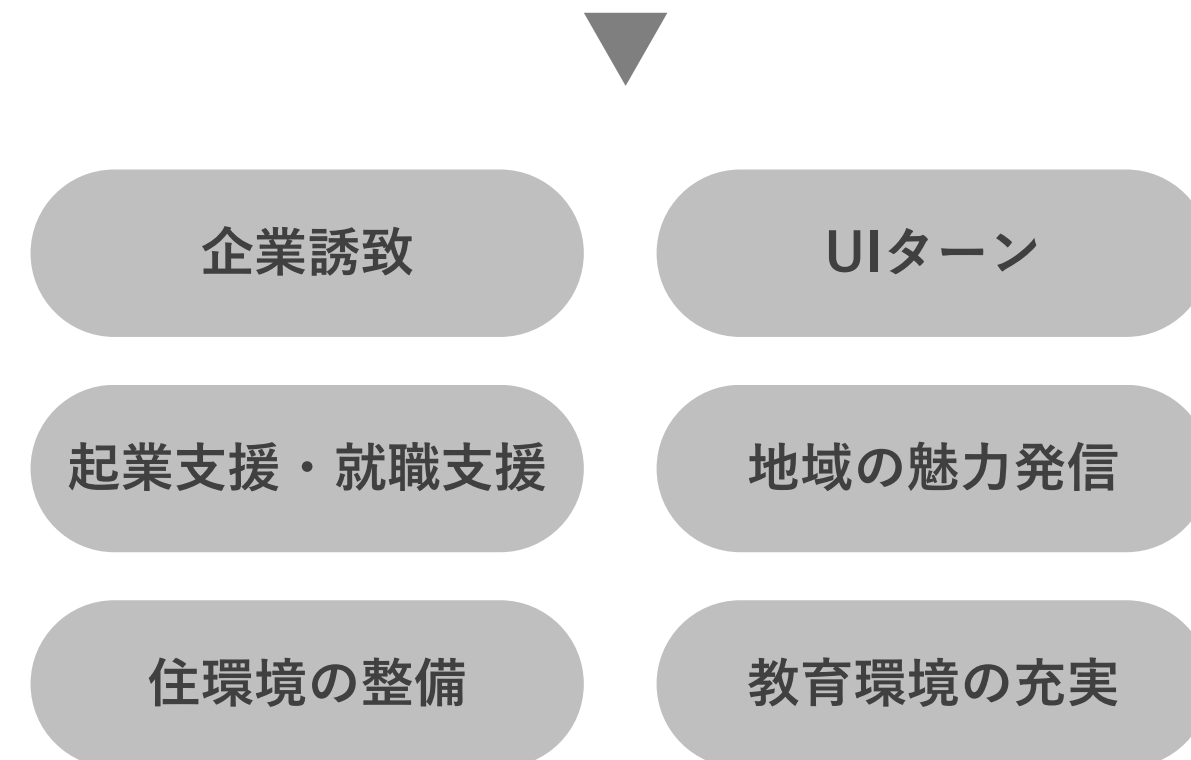
地域社会の人口減少要因と現状の施作

人口減少の要因に対してさまざまな対策が各地域で行われており、
一定の効果を出していますが、未だ根本的な解決ではない状況。

婚姻率の低下に伴う出生数の減少

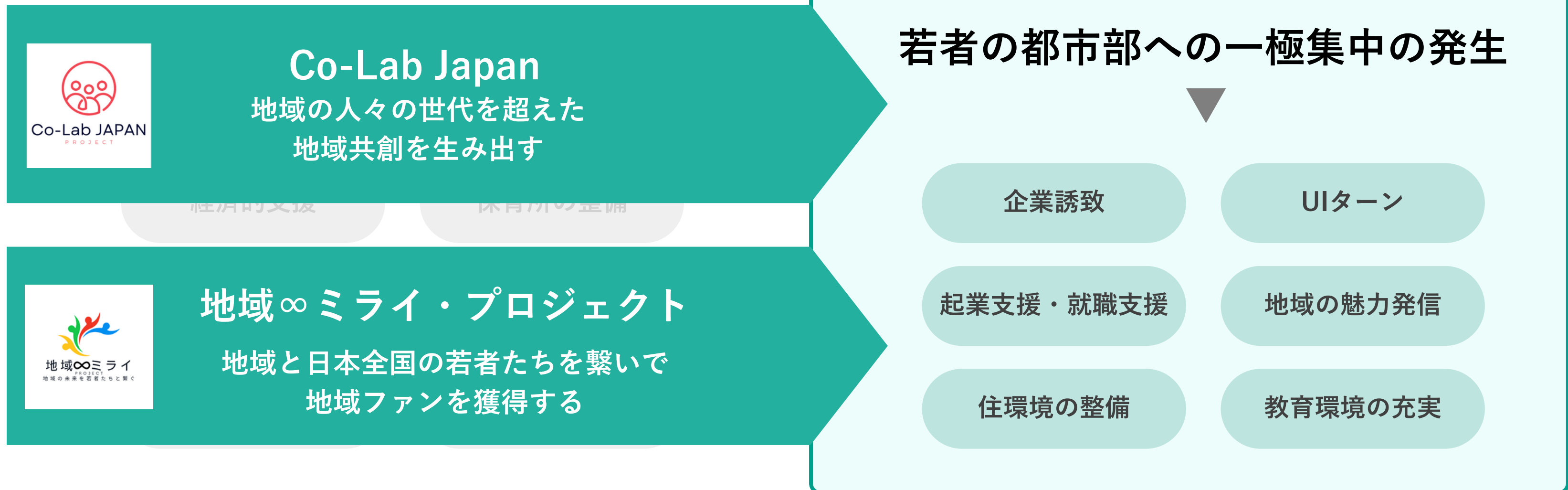


若者の都市部への一極集中の発生



本プロジェクトの提案

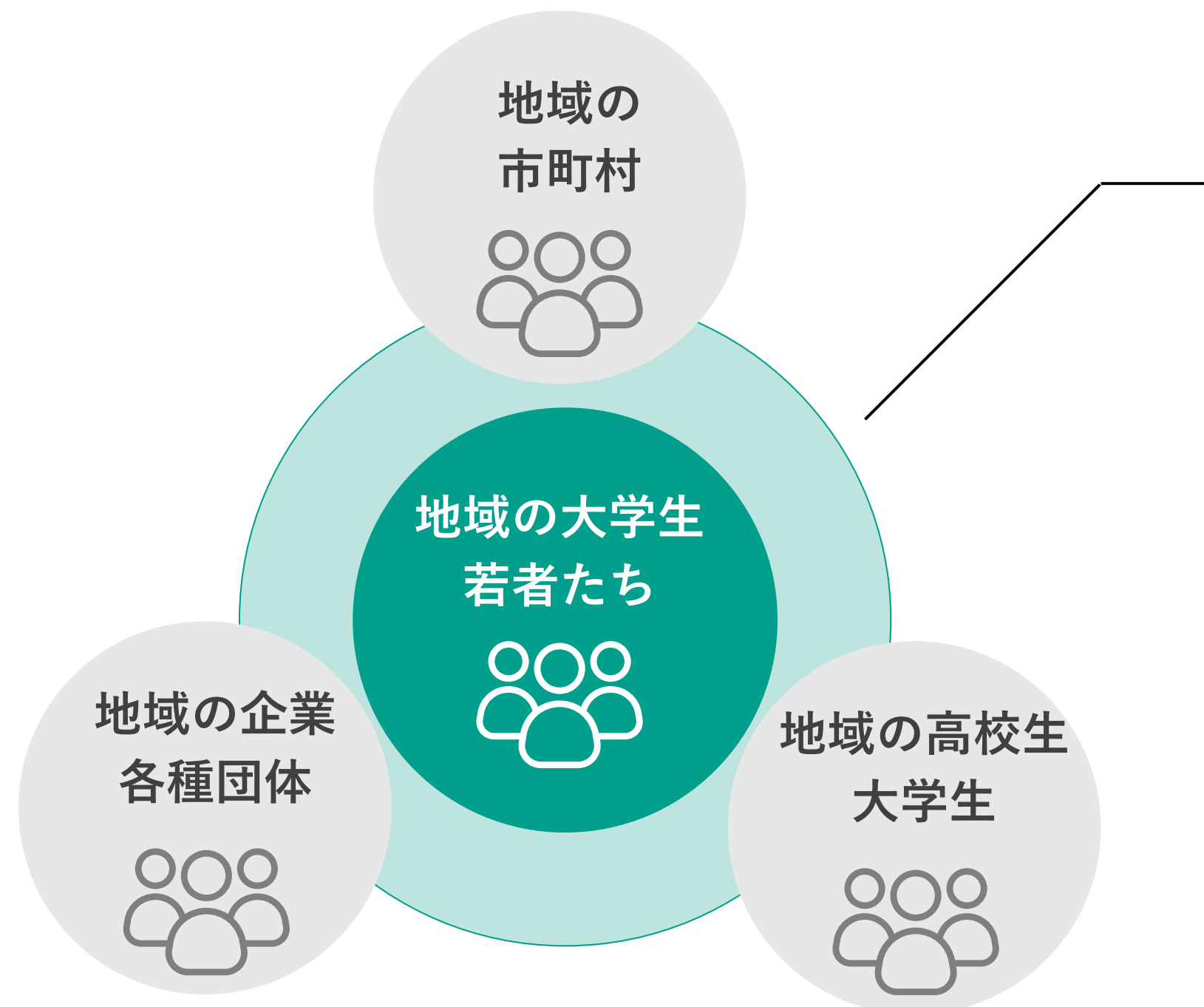
若者の一極集中による地域人口減少に対し、
「世代と地域を超えた共創」による解決策を提案します。



Co-Lab Japan

地域内の世代を超えた共創を生む

企業、自治体、若者それぞれの持つ強みを活かし、
世代間での共創を生み出すことで、地域を活性化する。



地域の大学生、若者が主体となり、地域の各市区町村、企業、住民の方々を巻き込み、それぞれが既に行う事業や取り組みを繋ぎ合わせ、地域での共創を生み出す。

- ・ 情報共有、意見交換の場の創出
それぞれの取り組みや事業
課題やニーズなどの意見交換



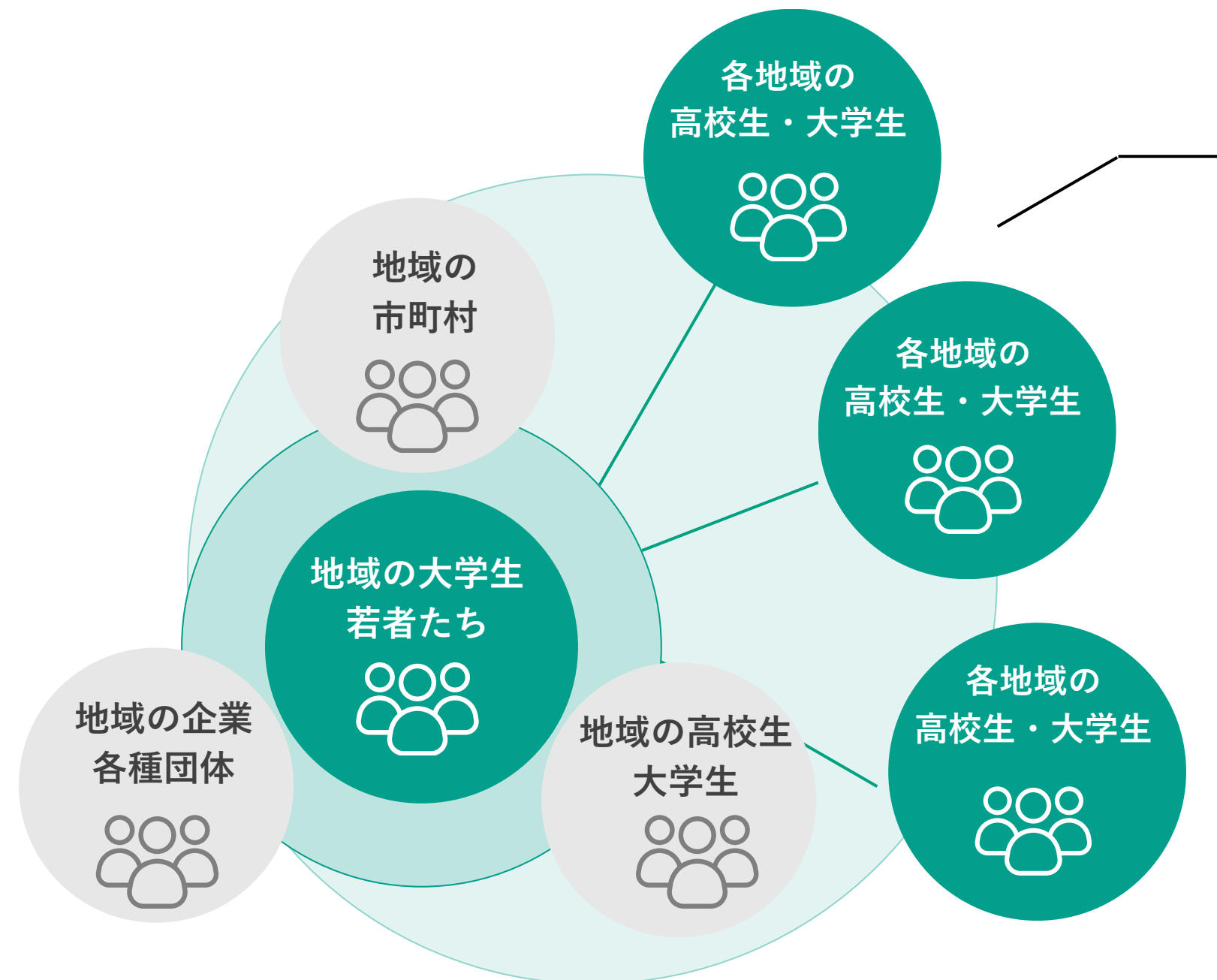
- ・ 共創での取り組み実施
地域課題解決や地域活性化に
繋がる取り組みを企画・実施



地域∞ミライ・プロジェクト

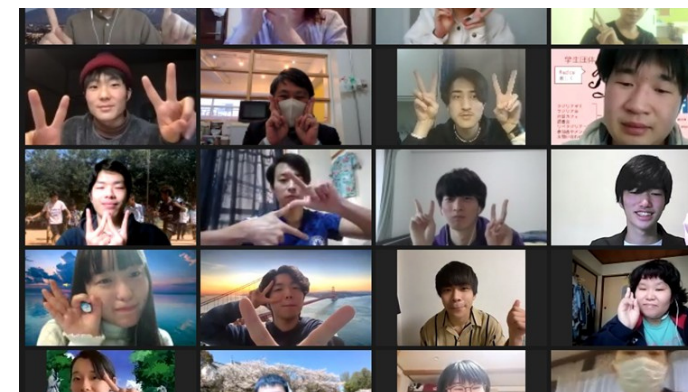
全国の若者たちへ関係人口を広げる

地域と全国の若者との共創を生み出すことで、地域外の若者たちの
アイデアや能力を地域に活かし、地域を活性化する



地域の大学生、若者が主体となり、地域外の若者たちとの連携体制を構築。若者たちで、地域と全国を繋ぎ、地域外のアイデアや能力を地域に還元する。

- ・ 情報共有、意見交換の場の創出
それぞれの取り組みや地域課題やニーズなどの意見交換



- ・ 交流、関係人口構築
地域情報発信、交流イベント、地域ツアーなど関係人口を創出。



共創イベント・プロジェクト例

企業、自治体、地域の若者、全国の若者、それぞれが出会い
共創を生み出す場や共創で地域活性に取り組む場を作り出していきます。



つながるシリーズ
県内外の若者・企業・自治体がつながる



観光アイデアソン
地域内外の大学生が地域魅力発見



地域での起業を考える
大学生対象起業モニターツアー



海外スポーツ交流プロジェクト
海外少年スポーツチームとの交流



WCPXTNPプロジェクト
Vtuberによる地域魅力の海外発信



連携イベント実施
全国の大学生連携での地域魅力発信

目指す地域社会

世代と地域を超えた共創で、**地域社会のあり方**を変える

今までの地域社会
人口減少に伴う悪循環

少子化→労働力不足により、地域の経済活動が停滞→
商業施設やサービス業が衰退→さらに人口が流出する



これからの地域社会
持続可能な地域社会

地域の若者、企業、自治体の共創により地域資源を最大化する
とともに都市圏の資本や人材を効果的に地域に取り込む

事例紹介



富山県 商工労働部 大阪事務所/ 知事政策局働き方改革・女性活躍推進室 ・地域外の大学生、若者たちとの関係人口創出

実施背景

富山県人口が75年ぶりに100万人を割りこむとともに、全国各地の県人会の高齢化、地域企業の採用課題などに対して課題。

富山県内に限らず、富山に関心を持つ、若者のコミュニティを構築することで、参加者相互もしくは富山県在住者等との人的交流を促進することで、富山の知名度向上と持続可能な関係人口の創出、さらには将来のUIターンや移住への動機づけを図りたい。

実施効果

2024年度に計6回の交流イベント（内、女性限定イベント2回）を開催。各回ごとに富山の魅力や課題、解決策、交流会では各社企業の課題などをテーマに、関西圏の若者たち（社会人、大学生）延べ約160名、富山ゆかりの企業の皆さま延べ約20社の方々にご参加いただきました。

参加者アンケートでは参加者の90%が、「地域での取り組みについて興味が高まった」・「地域での取り組みを行いたい」と回答を行う。



事例紹介



宮崎県大阪事務所企業誘致部署、企画広報部署 ・地域外の大学生、若者たちとの関係人口創出

実施背景

地域企業の採用、企業誘致に人手不足などの背景より、宮崎県に関わる県外の関係人口の創出・拡大事業」課題などに対して課題。

宮崎県にて、地域外の大学生インターンプログラムを実践する地域企業2社が登壇し、地域の魅力・課題の深掘りから、地域でのインターンプログラムの説明などを行う。

実施効果

2023年、2024年と計2回の交流イベントを開催。各回ごとに宮崎県ゆかりの企業及び、宮崎県庁職員の方も参加者と交流し、宮崎県の魅力や課題についての共有と、関西圏の若者たちから見た宮崎県の魅力や取り組みのアイデアなどをプレゼンいたしました。

参加者アンケートでは参加者の90%が、「宮崎県への興味関心が高まった」と回答、実際に宮崎を訪れる、インターンに参加したいとの声が上がりました。



事例紹介



北海道岩見沢市 ・ 地域祭りの魅力の海外発信

実施背景

長年途絶えていた地域のお祭りを、地域の大学生が中心となり、地域の企業や自治体と連携して復活。数年間にわたり開催を重ねる中で、地域住民の参加は年々増加しています。しかし、県外からの参加者はまだ多くありません。そこで、地域のお祭りの背景や魅力を広く発信することで、県外の方々にも興味を持ってもらい、お祭りに参加していただくことで、地域との関係人口創出を目指します。

実施効果

北海道岩見沢市の大学生が、毎年夏に開催される「ねぶた祭り」をVtuberを通して世界に発信。祭りの準備段階から当日までの様子、そして祭りを支える人々の熱い想いを動画で丁寧に記録。ワールドコネクトプロジェクトと連携し、制作した動画を海外向けにVtuberを通して配信しました。その結果、視聴回数は1万回を超え、海外からは祭りの迫力や地域の人々の情熱に対する驚きと感動のコメントが多く寄せられました。



事例紹介



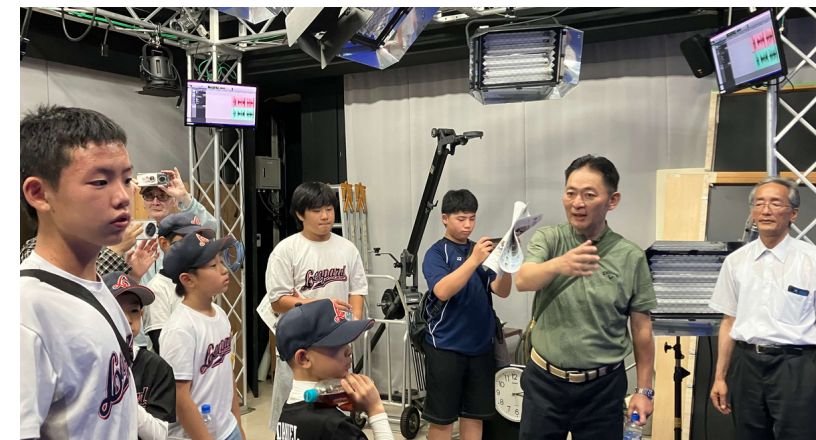
大阪府松原市・奈良県橿原市 ・海外スポーツ文化交流プロジェクト

実施背景

人口減少、高齢化、経済の低迷といった課題を抱えており、グローバル化が加速する中、これらの課題解決には、地域社会の国際化が不可欠。地域活性化と国際交流促進を目的とした海外交流プロジェクトを受け入れることにより、インバウンド誘致による観光客増加、留学生誘致による地域経済活性化と国際色豊かな地域づくり、青少年・文化交流による相互理解促進と国際感覚育成などを期待。

実施効果

日本と中国の子供達をスポーツで繋ぐ中日スポーツ交流プロジェクトを開催。2023年夏、中国上海より少年野球チームが来日し、大阪府松原市、奈良県橿原市の子供達との交流を行う。地域の若者たちが地域自治体、地域企業と連携し受け入れ準備を行い、地域の高校、大学見学を、地域の伝統体験、観光などを体験プログラムを実施。中国から合計100名を超える参加者が地域を訪れた。



各社の役割分担

企業、自治体、若者それぞれが既に行われている
取り組みや事業、強みの共創で地域を活性化する。

地域自治体

- ・ 関係機関との連携
各市区町村や関係機関との調整を行うとともに、相互に協力体制を構築するための情報交換や協議の機会調整。
- ・ 情報提供・広報
地域住民へのイベント広報活動

地域企業

- ・ 事業活動を通じた連携
各企業が有する事業、サービス、ノウハウなどを提供いただき、相互協力体制の構築。
- ・ 企業間同士の連携
企業や団体が行う事業活動の目的、分野、課題ごとに連携体制を構築し、企業間連携を促進

地域の大学生・若者

- ・ 学生団体同士の連携
地域の高校生、大学生団体・個人が行うそれぞれの活動分野や課題ごとの連携体制構築。
- ・ 学生・企業・行政の連携
地域の高校生、大学生、地域企業、行政などがそれぞれの課題やニーズに沿う共創体制の構築。

TNP

- ・ 学生・企業・行政の連携支援
地域の高校生、大学生と地域企業、行政などをつなぐ共創支援。
- ・ 地域外とのつながり関係構築
地域外の大学生・若者、企業などを地域につなぎ、関係人口を創出する共創支援。

実施までの流れ

地域チームの立ち上げ

地域の若者メンバーをお繋ぎし地域での共創チームを準備いたします。

意見交換

それぞれの取り組みや課題などについて意見交換を行います。

イベント・プロジェクト検討

現在の各社の事業や取り組み、課題などの意見交換より、今後の実施する内容を検討します。

関係各所調整準備

実施するイベントとやプロジェクトへの関係各所との調整を行います。

地域外との連携

地域外の若者たちへの情報発信や共創促進を調整いたします。

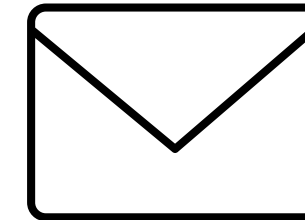
イベント・プロジェクト実施

イベントやプロジェクトの実施、次回に向けた振り返り。

お問い合わせ先



050-7110-7460



contact@sharebe-llc.com

お気軽にお問い合わせください。
ローカルプロジェクト実行委員会
里村・宮川・小泉・遠田・太田・志村
(SHAREBE LLC.内)